



### 御小生が市長に提案書渡す

御前崎小学校4年生35人は、総合的な学習の時間で福祉について学びを深めてきました。そのような中、児童が市の「ひらめき提案箱」の存在を知り、自分たちの考えを市へ提出したいと発案したことから2月25日、柳澤市長に福祉に対する提案をしました。柳澤市長は、「すばらしい考えを提案してくれて大変うれしく思います」と喜びました。

◀手作りの提案書をもつ児童と柳澤市長



### 市特産物への理解を深める

市と県立掛川特別支援学校御前崎分校、道の駅「風のマルシェ御前崎」が連携してサツマイモを栽培する事業が2月26日、道の駅「風のマルシェ御前崎」で実施されました。同事業の目的は、地元で生産が盛んな農作物への理解を深めること。1年生の片山汐乃さん(上比木)は、「サツマイモの持ち方を変えていくと、きれいに皮をむくことができた」と笑顔で話しました。

◀芋切り干し作りを体験する生徒



### 清川泰次美術館で洋画展示

清川泰次美術館が今年度で25周年を迎えたことから市教育委員会は、1月16日から3月14日にかけて本市の名誉市民である川口栄画伯の作品24点、アリコルージュという川口画伯が立ち上げた絵画グループの作品14点を同美術館に展示しました。

洋画展には多くの人が訪れ、重厚で力強い作品を見学していました。

◀来場者は館内に展示された川口栄画伯の作品に見入っていました



### 東小6年が下級生に贈り物

児童が協力して正門前の階段を6色のペンキで塗る「レインボー階段づくり」が2月24日・25日、浜岡東小学校で実施されました。この取り組みの実行委員は卒業を目前にした6年生16人。「下級生が登下校で明るい気持ちになれるように願いを込めて色を塗った。作業完了後、見た人から『きれいだね』と言ってもらえてうれしかった」と達成感を口にしました。

◀実行委員の代表者とペンキできれいに塗られた階段